

令和6年度中部森林管理局の取組の概要



林野庁 中部森林管理局

**National Forest
CHUBU Regional Office,
Forestry Agency**

目 次

I 公益重視の管理経営の一層の推進

- ① 多様な森林への誘導 1
- ② 安全・安心への貢献 2

II 森林・林業施策全体の推進への貢献

- ① 「新しい林業」の実現に向けた効率的な施業の推進 3
- ② 木材の安定供給と需要拡大 4
- ③ 花粉発生源対策 5
- ④ シカ被害対策 6
- ⑤ 民有林との連携 7

III 「国民の森林」としての管理経営 8

IV 令和6年度主要事業量 9

I 公益重視の管理経営の一層の推進① ◇多様な森林への誘導◇

- 森林の有する公益的機能の一層の発揮の観点から、間伐の適切な実施に加え、
 - ・ 林齢や樹種の異なる林分が交互に配置された森林や、針葉樹と広葉樹が混ざり合った森林への誘導
 - ・ イヌワシの生息地周辺において、伐期に達した人工林の伐採・再造林により、ウサギやネズミなどの餌となる動物の増加を促し狩場を創出するなど、生物多様性保全に資する多様な森林づくりを推進します。
- 世界的にも希少で貴重な天然ヒノキ等の森林を守り育てる「木曾悠久の森」の設定から10年を迎え、これまで、人工林を元々の生態系に時間をかけて戻していく「復元」の取組の体制づくり等を進めてきました。10年の節目を迎える本年は、地域の方々とともにシンポジウムを開催するなど広く国民に情報発信します。

■ 多様な森林への誘導



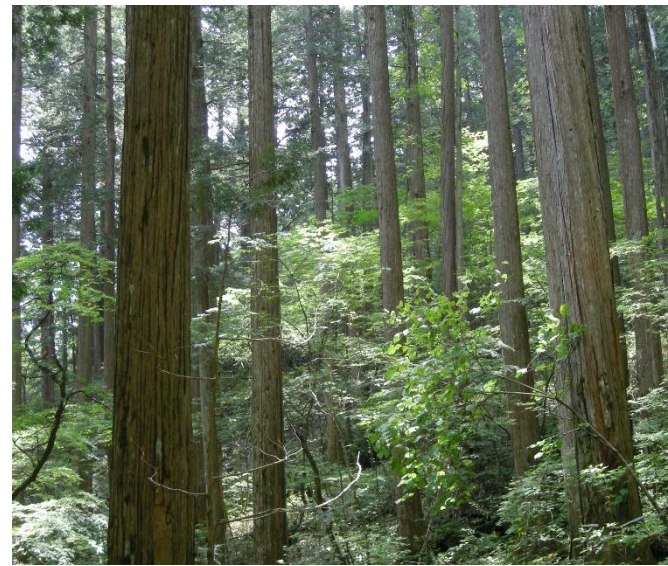
カラマツとスギが混ざり合った人工林において、带状に伐採箇所と残存箇所を配置（中信署）

■ イヌワシの狩場の創出



イヌワシの狩場となる再造林地（東信署）

■ 木曾悠久の森



天然ヒノキ等の温帯性針葉樹を中心とした森林（木曾署）

I 公益重視の管理経営の一層の推進② ◇安全・安心への貢献◇

- 国土強靱化の取組として、激甚化する災害からの被害を防止・最小化するための流木対策、崩壊した林地の復旧を実施します。
- 大規模な災害が発生した際に、県・市町村とヘリコプターによる合同調査を行います。また、応援要請のある県へ職員を派遣します。
- 災害発生後すみやかに航空レーザ計測業務を行うことにより、県・市町村や関係機関に災害状況に関する的確な情報提供を行います。

■ 流木対策の実施



流木捕捉工（完成時）



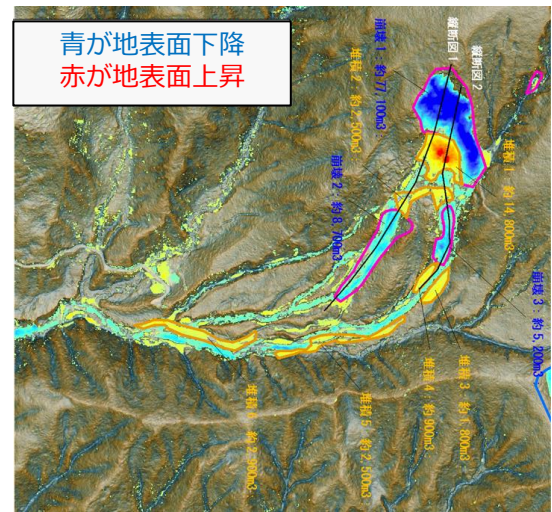
流木を捕捉（富山署）

■ 森林土木技術者の派遣



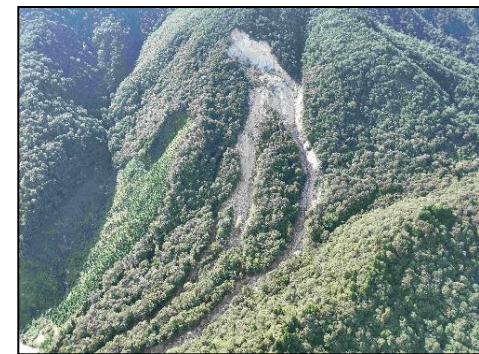
令和6年能登半島地震への対応として当局から職員を派遣（被災地における被害状況調査）

■ 航空レーザ計測データの活用



計測データを活用した地表面の形状比較による災害状況の的確な把握（岐阜署）

いたどりがわ たきなみだに
（場所：板取川地区滝波谷）



II 森林・林業施策全体の推進への貢献①

◇「新しい林業」の実現に向けた効率的な施業の推進◇

- 持続的な林業経営を構築するため、伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」の実現に向け、国有林のフィールドを活用して低コスト化・省力化の実証等を行います。
- 具体的には、これまで人力に頼っていた造林や伐採作業について、効率的な機械の活用、下刈回数の削減が期待できる大苗の導入等に取り組みます。
- これらの成果については、現地検討会等を通じて林業事業者や行政関係者へ紹介します。

■ 伐採・造林一貫作業による低コスト化・省力化の実践、実証

【伐 倒】

高性能林業機械による伐倒



効率的に伐倒木を搬出



【地 拵 え】

伐倒で使った機械を活用

末木枝条の整理



自動下刈機械が乗り越えられない大きさの根株を破碎



【植 栽】

伐倒木の搬出に使った機械を活用した苗木の運搬



ドローンによる苗木運搬



大苗の活用 (イメージ)



成長の良い苗木の活用



写真：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所

【下 刈】

大苗等の活用により下刈回数を削減



自動下刈機械の実証 (緩傾斜地)



II 森林・林業施策全体の推進への貢献② ◇木材の安定供給と需要拡大◇

- 豊富で多様な森林資源を有する国有林野の特性を活かし、国産材の安定供給を下支えするとともに、伝統的建築物の修復用資材や大型公共建築物など特殊用途へのニーズにも対応していきます。
- 高齢級・高品質な特定の樹種について中部局がブランド化した「**高国**木曾(東濃)ひのき」、「段戸SAN」(ヒノキ)、「信州プレミアムカラマツ」を積極的にPRし、需要拡大を図ります。
- 木質バイオマス発電の需要に応えるため、伐採跡地で発生する枝条・端材(いわゆるD材)の販売情報をHPで公表するなど、資源の有効活用についても積極的に取り組みます。

■ 特殊用途へのニーズの対応



諏訪大社の御柱用のモミを供給
(次回は令和9年度予定)



社寺仏閣等の屋根資材として
檜皮を供給



大型公共建築物の資材ニーズにも対応
(妻籠町並み交流センター)

■ 高品質材のブランド化による需要拡大



高国木曾ひのき



段戸SAN (愛知)



信州プレミアムカラマツ



ブランド化10周年記念の
シンポジウム (R5年度)

II 森林・林業施策全体の推進への貢献③ ◇花粉発生源対策◇

- 政府が策定した花粉発生源対策において、令和15年度までの10年間でスギ人工林を約2割削減するとされたことを踏まえ、中部森林管理局においても、令和6年度は着実な伐採の実行と伐採指定箇所を追加を進めます。
- 伐採後は、花粉の少ない苗木等による植替えにより、花粉発生源対策を進めます。

■ スギ人工林の伐採



都道府県が設定した「スギ人工林伐採重点区域※」が含まれる市町村にある国有林のうち、一定の林齢等に該当する森林を「重点区域に準じた国有林」（全国約8万ha）とし、当該区域を主体に伐採を推進。

※ 県庁所在地等から50km圏内にあるまとまったスギ人工林のある森林の区域等

■ 花粉の少ない苗木への植替え

中部森林管理局における令和6年度の植替えについては、全て花粉の少ないスギ苗木を使用予定。

【一般的なスギ】

【花粉の少ないスギ】



写真：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター

<重点区域に準じた国有林の面積> (ha)

富山県	長野県	岐阜県	愛知県	管内計
14	1,244	707	529	2,494

※ 中部森林管理局管内における花粉発生源となるスギ人工林(21年生以上)は、20千haであり、国有林(人工林)面積の約1割。

II 森林・林業施策全体の推進への貢献④ ◇シカ被害対策◇

- 事業者への委託による捕獲のほか、猟友会等へのわなの貸出しなど、地域ぐるみの取組を行います。
※管内国有林における捕獲頭数 R5:5,732頭。このうち、わな貸出しによるものが半分程度。
- 林野庁職員が開発した、シカの習性を活用した初心者でも高い捕獲効率が期待できる「小林式誘引捕獲法」を積極的に普及します。また、わなの見回り負担を軽減する「捕獲通知システム」の導入などにも取り組みます。
- 防護柵については、シカ被害が懸念される新植地のほか、希少な高山植物等を保護する場合にも、状況に応じて設置します。

■ 小林式誘引捕獲法

餌を食べるときに前足を出すシカの習性を利用した捕獲法



周りに餌をまいておくと採餌時に前足がわなにかかる仕組み

■ 捕獲通知システム



わなが作動するとワイヤーが引っ張られてピンが抜け、通知される仕組み

■ 防護柵の効果



防護柵設置時 (H26)



防護柵設置9年後 (R5)

防護柵による高山植物の保護 (南信署)

II 森林・林業施策全体の推進への貢献⑤ ◇民有林との連携◇

- 市町村の森林・林業行政に対する技術支援として、当局が実施する研修・現地検討会への市町村職員の参加や、森林管理署の事業現場への見学会等に取り組んでいます。引き続き地域の実情や市町村の要望も踏まえながら積極的に取り組みます。
- 林業事業者が複数年にわたり国有林内の樹木を採取できる「樹木採取権」を設定することにより、森林管理の担い手育成に貢献します。本年度は、岐阜県飛騨地域において、新たな樹木採取権の区域指定を進めます。

■ 市町村職員の研修参加



市町村職員が
無人航空機研修会へ参加
(森林技術支援センター)

■ 現場への市町村職員の案内



森林管理署の事業現場に市町村職員を
案内し、完了検査の手法を紹介
(岐阜署)

■ 樹木採取権制度の運用



樹木採取権の設定を受けた
林業事業者による木材生産
(東信署)

Ⅲ 「国民の森林」 としての管理経営

- 自ら森林づくりを体験したいなどのニーズに応えるため、NPOや企業等が継続的に国有林野を利用できる「協定締結による国民参加の森林づくり」を推進しています。
- レクリエーションの森の中で特に魅力的な観光資源として選定されている「日本美しい森 お薦め国有林」の情報発信や環境整備等を実施します。
- 「国有林おさんぽMAP」を作成し公表するなど情報発信を引き続き行い、国有林を活用した地域振興に寄与します。

■ 協定締結による国民参加の森林づくり



広葉樹苗木の植栽の様子

【ふれあいの森】

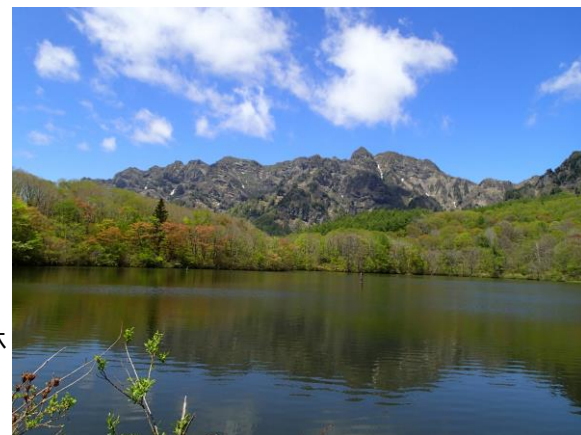
NPOや地域住民等により森林づくりが行われるフィールド

戸隠ふれあいの森
(北信署)

■ 日本美しい森 お薦め国有林

中部森林管理局管内では10箇所が選定

戸隠・大峰自然休養林
(北信署)



【木の文化を支える森】

歴史的木造建造物や伝統工芸などの「木の文化」を後世に継承するために森林づくり活動を行うフィールド

檜皮の森
(南木曾支署)

■ 国有林おさんぽMAP



管内にある45コースを、さし絵と写真でわかりやすく紹介

軽井沢野鳥の森コース
(東信署)

IV 令和6年度主要事業量

事業量(県別)

		単位	富山県	長野県	岐阜県	愛知県	合計
保 育	新植	ha	–	277	69	29	375
	下刈、つる切等	ha	3	556	342	56	957
	間 伐	ha	31	1,852	783	160	2,826
収穫量	主 伐	千m ³	–	157	170	42	369
	間 伐	千m ³	6	353	180	26	566
	計	千m ³	6	510	350	69	935
製品生産量		千m ³	2	173	53	12	240
立木販売		千m ³	1	172	231	42	446
林道事業	新設	km	–	0.6	–	0.5	1.1
治山事業	溪間工	基	8	49	20	3	80
	山腹工	ha	1	21	5	1	27
	地すべり防止工	ha	–	164	–	–	164

※1 事業量は、項目毎小数点以下四捨五入により、計が合わない場合があります。

※2 立木販売には、分収育林、分収造林等の見込数量が含まれます。

